

放射線教育

西郷村立羽太小学校

ホームページ掲載資料

# 第1学年 生活科学習指導案

指導者：○○ ○○

## 授業テーマ

紙芝居や友達との話し合い活動を通して、放射線の性質を知り、自分の身を守るために生活の中で実践できることを考えることができる授業

- 1 題材名 ほうしゃせんからじぶんをまもるほうほう
- 2 本時のねらい 放射線から自分の身を守る方法を知り、生活において注意しなければならないことがわかる。
- 3 本時の展開

学習活動・内容	時間	◇テーマに迫る手立て ○指導上の留意点 □評価
<p>1 放射線はどういうものか、前回の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目に見えない。</li> <li>・体を通り抜けるものもある。</li> <li>・たくさん浴びると病気になる。</li> <li>・体には治す力がある。</li> </ul> <p>2 学習の課題をとらえる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     じぶんをまもるためにどんなことにきをつければいいのか。                 </div> <p>3 放射線の性質から、どうすれば身を守ることができるのか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・目に見えない。</li> <li>・体を通り抜ける。</li> <li>・たくさん浴びるとよくない。</li> </ul>	15	<p>○ 前回学習したモニタリングポストの写真や紙芝居のカードを提示することにより、前時の学習を振り返ることができるようにする。</p> <p>◇ たくさん浴びると体によくないということ想起させることにより、課題につなげられるようにする。</p> <p>○ 除草や掃除の写真を提示し、生活を振り返らせることにより、身を守る方法を考えさせる。</p> <p>◇ 「目に見えない」「体を通り抜ける」「たくさん浴びるとよくない」という放射線の性質から体を守るために、自分にもできそうなことを考えさせる。</p>
<p>4 紙芝居の読み聞かせを聞いて話し合う。</p> <p>(1) 紙芝居を聞いて、わかったことをワークシートに書いてまとめる。</p> <p>(2) 自分の考えを発表し、話し合う。</p> <p>たくさんあびないために</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受ける時間を短くする。</li> <li>・体に入れないために近づかない。</li> <li>・手洗い、うがいをする。</li> <li>・マスクをつける。</li> </ul>	20	<p>◇ 放射線を「たくさん浴びない」「体に入れない」ために、自分でどんなことができるか考えさせる。</p> <p>○ 放射線について振り返り、難しい言葉や内容などは、1年生にも分かるように繰り返し確認する。</p> <p>○ お互いに補い合いながら、自分の考えを子どもたちの言葉で、まとめられるようにする。</p> <p>○ 放射線は、病気のように人から人へはうつらないことを確認する。</p> <p>□ 放射線から自分の身を守る方法がわかったか。</p>
<p>5 学習のまとめをする。</p> <p>(1) 生活の中で、自分がこれから気をつけていきたいことをワークシートにまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     わたしがきをつけたいことは、手あらいうがいをすることです。どうしてかという、ほうしゃせんをからだにいれないようにしたいからです。                 </div> <p>(2) 自分が実践したいことを発表する。</p>	10	<p>◇ 自分の身を守るために、生活の中で気を付けていきたいことをまとめさせ、なぜそう思ったのか、放射線の性質と合わせながら理由をつけて書くことができるようにする。</p> <p>◇ 自分が気を付けたいことを選んで、児童が自分の言葉でまとめられるようにする。</p> <p>○ 日常生活の中でも、簡単な方法で放射線は防ぐことができることを理解させる。</p>

## 第2学年 生活科学習指導案

指導者：○○ ○○

### 授業テーマ

自分のイメージに合うキャッチコピーや絵、写真を選択し、ポスターを作った理由を交流することで、放射線から身を守る方法について理解を深めることができる授業

1 題材名 ほうしゃせんからみをまもるほうほう

### 2 本時のねらい

放射線から身を守るために実行できることや心構えをまとめ、全校生に知らせるためのポスターを作ることができる。

### 3 本時の展開

学習活動・内容	時間	◇テーマに迫る手立て ○指導上の留意点 □評価
<p>1 本時の学習課題をとらえる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>どんなポスターにしたら、みんなに体をまもる方ほうをつたえられるかな？</p> </div> <p>ポスターに必要なことを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャッチコピー</li> <li>・イラストや写真</li> </ul>	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前時に、めあてをポスター作りにしたことを確認する。</li> <li>○ 誰に、何を伝えるためのポスターなのかを確認する。</li> <li>◇ 不完全なポスターを提示することにより、分かりやすいイラストやキャッチコピーが必要であると課題意識を高めることができるようにする。</li> <li>○ ポスターに書いてある文字をキャッチコピーとすることを教える。</li> </ul>
<p>2 キャッチコピーやイラスト、写真を選択し、ポスターを作る。</p> <p>(1) ペアで話し合い、理由を明確にしてイラストを選択する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手洗い、うがいの写真やイラスト</li> <li>・草むしりの写真やイラスト</li> <li>・側溝の写真やイラスト</li> <li>・木の写真やイラスト</li> <li>・マスク・手袋の写真やイラスト</li> </ul> <p>(2) ペアで話し合い、理由を明確にしてイラストや写真に合う言葉をもとに、キャッチコピーを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手あらい・うがい →外から帰ったら手洗い・うがい</li> <li>・そっこう →そっこうにはちかづかない</li> <li>・ちゅうい →木の下にはちゅうい</li> <li>・マスク・手ぶくろ →草むしりはマスク・手ぶくろをつけて！</li> </ul> <p>(3) レイアウトを工夫して、ポスターを完成させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全校生に伝えたいことがより伝わるように、キャッチコピーやイラストなどの配置を考える。</li> </ul> <p>(4) 完成したポスターを紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャッチコピーやイラストを選んだ理由やレイアウトを決めた理由を発表する。</li> </ul>	10  10  10	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ たくさんのイラストや写真から自分の思いに合った1枚を選ばせることにより、伝えたいイメージを明確にできるようにする。</li> <li>○ イラストや写真に合う言葉を選択し、その言葉をもとに、キャッチコピーを考えさせる。</li> <li>○ 児童が自分たちで考えたキャッチコピーを入力や印刷できるように、パソコンとプリンターを準備する。</li> <li>○ キャッチコピーや写真、イラストを画用紙の上で操作させることにより、興味を引き分かりやすいポスターになるようにレイアウトを考えさせる。</li> <li>○ 選んだ理由を交流することで身を守る方法についての理解を深める。</li> <li>□ ポスターに使用したキャッチコピーや写真、イラストの選択理由を明らかにして、放射線から身を守るための方法について紹介することができたか。</li> </ul>
<p>3 本時のまとめをする。</p> <p>友達のよかったところや感想を発表する。</p>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ペアで話し合っってよかったことやポスター作りで努力したことを発表させる。</li> </ul>

### 第3学年 総合的な学習の時間学習指導案

指導者：担 任 ○○ ○○ (T1)  
 栄養教諭 ○○ ○○ (T2)  
 測定員 ○○ ○○ (T3)

#### 授業テーマ

食に関わる方達の話聞くことにより、食事を通して自分の健康管理について考え、安心・安全でバランスのよい食生活を送ろうとする意欲を持つことができる授業

1 題材名 健康な体をつくるにはどうすればよいか (食育)

#### 2 本時のねらい

内部被ばくを防ぐ方法や放射線物質測定の意義を知ることにより、健康な体をつくるための食生活について考えることができる。

#### 3 本時の展開

学習活動・内容	時間	◇テーマに迫る手立て ○指導上の留意点 □評価
1 本時の課題をつかむ。 (1) 偏った食事の例から、問題点を見つける。 (2) 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">健康な体をつくるには、どんな食べ物をどのように食べればいいのか。</div>	5	○ 前時のふり返りから、放射線が食材に含まれていることを想起する。(T1) ○ 栄養バランスが極端に偏った食事や、バランスはよいが安全性に不安がある食事などを見て、気付いたことを発表させる。(T1) ○ どうすればよいか予想を立てさせ、専門家の意見の必要性を感じさせるようにする。(T1)
2 健康な体をつくることのできる食生活について知る。 ・内部被ばくを防ぐ方法を知る。	8	○ 放射線はあらゆる食材に含まれていることや、排出されやすい体づくりが大切であることを説明する。(T2)
3 食の安全を守るための取り組みについて知る。 (1) 給食の放射性物質を測定している方の話を聞く。 (2) 食の安全を守る活動にはどんなものがあるか考える。	8	○ 給食は毎日放射性物質を測定しており、安全であることを説明する。(T3) ○ 農作物の生産者や販売店、除染作業員の方など、食の安全を守る人がいることやその取り組みに気付かせ、感謝の気持ちを持たせる。(T1) □ さまざまな立場の人が食の安全を守る取り組みをしていることに気付くことができたか。
4 バランスのよい献立を決める。 (1) にしごうマクロビ給食のよさを知る。 (2) ペアで献立を決め、発表する。	19	○ 給食はさまざまな食材を使っており、バランスのよい献立であることを説明する。(T2) ◇ バイキング形式で、給食を参考にバランスのよい献立を選ぶことができるようにする。 □ バランスよく献立を選ぶことができたか。
5 本時のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">いろいろな食べ物をバランスよく食べるのが大事。</div>	5	○ 本時の学習をふり返り、よりよい食生活を送ろうとする意欲を喚起する。(T1) □ これからの食生活で実践したいことをワークシートに書くことができたか。

## 第4学年 総合的な学習の時間学習指導案

指導者：○○ ○○

### 授業テーマ

学習してきたキーワードをもとに、米の安全性について考え、伝えることができる授業

1 題材名 放射線と安全な生活（食農）

2 本時のねらい

今まで学習してきた放射線の知識を生かし、米の安全性についての正しい情報を相手に伝えることができる。

3 本時の展開

学習活動・内容	時間	◇テーマに迫る手立て ○指導上の留意点 □評価
<p>1 酒井商店の酒井さんのビデオを観て、考えたことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福島のお米は安いんだね。</li> <li>・福島ブランドの米は売れないんだね。</li> </ul>	10	<p>◇ 酒井さんの話を聞いて、思ったことを話し合う。</p> <p>○ 酒井さんの話から、キーワードを引き出せるように、教室中に掲示しておく。</p>
<p>2 本時の課題をとらえる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>酒井さんへ米の安全を知らせるには、どんなことを知らせればいいのか。</p> </div>	5	<p>◇ 調べたことの中から酒井さんに伝えたいことは何かを考えさせ、できることを話し合わせる。</p> <p>○ 児童から課題を引き出すための発問を準備しておく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・酒井さんは福島のお米についてどう思っているのかな？</li> <li>・酒井さんは福島のお米はこれからどうなっ欲しいのかな？</li> </ul>
<p>3 調べたことのキーワードを入れて、みんなで酒井さんに出す手紙の内容を考える。</p> <p style="text-align: center;">キーワード例</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全量全袋検査 ・カリ肥料</li> <li>・基準値100ベクレル以下</li> <li>・ガラスバッチ ・除線</li> <li>・ホールボディカウンター</li> <li>・陰善方式 ・地産地消</li> </ul> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農家の人は、<b>カリ肥料</b>を使っているから安心。</li> <li>・<b>全量全袋検査</b>を必ず行っているから安心。</li> </ul>	20	<p>◇ キーワードを入れて手紙を書くようにする。</p> <p>○ みんなで一通の手紙を考えることで、米の安全性についての知識を深める。</p> <p>○ キーワードを選んだ理由も発表し、手紙に付け加えることで、酒井さんにより安全性を理解してもらえるようにする。</p> <p>□ 一番言いたいことを手紙に書くことができたか。</p>
<p>4 本時のまとめの感想を書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農家の人の努力と工夫で、ぼくたちは安心して米を食べることができる。</li> <li>・他の県に行っても調べたことを伝えたい。</li> <li>・家族に全量全袋検査のことやカリ肥料のことを教えたい。</li> </ul> </div>	10	<p>◇ 今日の学習を通して、一人ひとり酒井さんに何を伝えたかったか発表することで、学んだ知識の理解を深められるようにする。</p> <p>○ 今日の学習を生かし、これからできることを考えさせる。</p> <p>□ 学習してきたことを生かして、伝えることができたか。</p>

## 第5学年 総合的な学習の時間学習指導案

指導者：○○ ○○

### 授業テーマ

チームでの話し合い活動や学級全体の意見交流を通じて、福島における放射線問題の現状や解決策を伝えるポスターの内容を考えることができる授業

### 1 題 材 名 身のまわりの放射線と私たちの生活

### 2 本時のねらい

チームでの話し合い活動や学級全体での意見交流を通して、福島における放射線問題の現状や解決策を伝えるポスターの内容を考えることができる。

### 3 本時の展開

学習活動・内容	時間	◇テーマに迫る手立て ○指導上の留意点 □評価
<p>1 前時までの学習を確認する。 ・環境創造センターで勉強してきた。 ・学習したことをポスターにして伝えることにした。</p> <p>2 本時の課題をとらえる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>福島の現状や解決策を伝えるためには、どのような内容をポスターにのせればよいだろうか。</p> </div>	5	<p>◇ 前時の終末に、放射線問題の現状や解決策を伝えていく必要があるという課題意識を確認する。</p> <p>○ どのような内容を載せればいいのかという課題意識を高めるために、前時までの学習をまとめた模造紙を並べ、このままポスターにすることはできないことをとらえさせ、内容を精選する必要性を持たせる。</p>
<p>3 ポスターに載せる内容や見出しについて考える。 (1) チームごとにポスターに載せる内容について話し合う。</p> <p style="margin-left: 20px;">①食べ物検査チーム ②体のしくみ・病気チーム ③子どもの将来チーム ④除染チーム</p> <p>(2) チームごとにどのような見出しにしたらいかが話し合う。</p> <p>4 チームごとに作成したポスターを発表し、内容について意見を交流する。</p> <p>5 学級全体でポスターのキャッチコピーを考える。</p>	3 5	<p>◇ ポスターの完成イメージを持たせるために、ポスターに見立てたワークシートを使用させる。</p> <p>○ ポスターに載せる事柄を精選するために、自分たちの思いや願いをもとに、チームごとに載せたい情報について優先順位を考えさせる。</p> <p>◇ 自分たちの思いを伝えるために、どのような見出しにすればよいか話し合わせる。</p> <p>○ ポスターの内容が相手に伝わる内容になっているか確かめるために、チームで発表したポスターの内容について、学級全体で意見を出しながら校正する。</p> <p>◇ 放射線問題に対する児童の思いや願いがポスターを通じて伝わるようにするために、学級全体で1つのキャッチコピーを考えさせる。</p> <p>□ ポスターの内容や見出し、キャッチコピーを考えることができたか。</p>
<p>6 本時のまとめの感想を書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>子どもの体について心配している人に、今の福島の放射線レベルならば心配ないということ、数字を使って書いたので、安心してもらえると思う。</p> </div>	5	<p>◇ ポスターに載せる内容やキャッチコピーを吟味したことをもとに、自分の思いや願いが伝わるポスターになったかどうかを振り返らせる。</p>

## 第6学年 総合的な学習の時間学習指導案

指導者：○○ ○○

### 授業テーマ

風評被害の記事から福島県の現状を知り、福島の食の安全について正しく理解し、理解したことを正しく伝えることができる授業

- 1 題材名 福島県に生きるために必要な力を身につける（人権）
- 2 本時のねらい  
風評被害について分かったことを生かし、「福島県に生きる」ための力を身につけることができる。
- 3 本時の展開

学習活動・内容	時間	◇テーマに迫る手立て ○指導上の留意点 □評価
<p>1 問題を提示する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     高校を卒業し、東京の大学（会社）へ行くことになりました。そこで出会った他県の出身の人に「福島で作った食べ物を食べて大丈夫なの？」と質問されました。どう答えますか？                 </div> <p>2 本時の課題をとらえる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     「福島県に生きる」ために身に付けた正しい知識をどう相手に伝えればいいのか。                 </div>	5	<p>◇ 将来、現実として起こりそうな場面を想定し、問題場면을提示する。</p> <p>○ 自分の放射線の知識を情報として相手に伝えることを理解させる。</p> <p>○ 福島県に住む人々の思いを知らせることが大切であることを伝える。</p> <p>◇ 福島県に今、起こっている問題を理解し、自分ができることを考え、取り組んでいこうという気持ちを持てるようにする。</p>
<p>3 問題に対して、自分の考えをワークシートに書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えを相手に伝えるために必要な情報・根拠をスクラップブックを使って集め、書き出す。</li> </ul>	10	<p>◇ 自分が集めた情報をもとに、問題に対する答えを自分なりにまとめてワークシートに書くようにする。</p> <p>○ 根拠を明らかにすることが大切であることを伝える。</p>
<p>4 2人組になり、話し手と応え手となりロールプレイを体験する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福島県では、農作物を出荷するときには必ず放射線検査をしているから安全なんだよ。</li> <li>・ぼくたち、私たちはガラスバッチを使っていつも体に浴びている放射線量をはかっている、何の問題も起きていないから大丈夫なんだよ。</li> <li>・安全な食べ物を東京などで食べてもらったり売ったりするイベントもさかんにやっているんだよ。</li> </ul>	15	<p>◇ 自分の考えを相手に正しく伝えることができるように話し方を体験させる。</p> <p>○ 質問の内容をカードに準備し、その質問に対して話し合わせる。</p> <p>○ ロールプレイが難しい児童がいるときには、代表者に演じてもらい、方法を確認してから体験する。</p> <p>○ 役割を交代しながら聞き手、応え手の両方を行う。</p> <p>○ ロールプレイを行うだけでなく、お互いの思い・考えが伝わったかどうかを話し合い、より思いの伝わる話し方を身に付けられるようにする。</p> <p>□ 自分の調べたことをもとに話すことができたか。</p>
<p>5 どんな伝え方、答え方があるかを発表し、考えを全体で交流する。</p>	10	<p>○ 自分たちの話し合いと比較し、伝わりやすい話し方を理解する。</p>
<p>6 本時を通して自分が感じたことをワークシートにまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     「福島県に生きる」ために、様々な事例や知識から、正しい情報を得て、正しく伝えていくことが大切である。                 </div>	5	<p>◇ 将来、自分が経験するかもしれない場面を想定し、風評被害に負けないための知識を持ち、正しい情報を伝えていくことが大切であることをまとめる。</p> <p>□ 正しい情報をつかみ、その情報を理解し、正しく伝えることの重要性を理解することができたか。</p>

# 平成28年度 放射線教育全体計画

西郷村立羽太小学校

<b>中学校の生徒の実態</b>	<b>校訓</b>	<b>西郷村教育行政計画</b>
放射線に関することは知っているが、放射線による健康被害や生活との結びつきなどは関心が低い。課題としては、放射線から身を守る方法、放射線の性質や種類等を理解しておらず、家族において放射線について話をしていないことがあげられる。また、学年が進むほどこれらが顕著となっている。	自ら育て ～ 自主・自立～	◎教育基本理念 「自立」と「共生」 ◎基本施策:「生き抜く力」を育み、「可能性」を実現する幼稚園教育、学校教育の推進 ○「健康といのちの大切さ」を学ぶ学校安全・保健・体育の推進 ・放射線教育・防災学習・エネルギー学習の実施

教育目標		
(知)本気で学ぶ子	(徳)思いやりのある子	(体)心身を鍛える子

放射線教育の目標		
児童が放射線の性質やその危険性について正しく理解し、生涯にわたって安全な生活を送ることができるようにするために、基礎的な知識を身に付けるとともに、適切な行動をとることができるようにする。		

各教科との関連	放射線と共に生きる【総合的な学習の時間】	道徳教育との関連												
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>題材名</th> <th>関連内容</th> </tr> <tr> <td> <b>3年生</b> 「わたしたちのまち みんなのまち」「農家の仕事」  <b>4年生</b> 「くらしを守る」「水はどこから」「わたしたちの県」                 </td> <td>                     ・地域の人の健康な生活や良好な生活環境及び安全を守るための諸活動について理解する。                 </td> </tr> <tr> <td> <b>5年生</b> 「私たちの生活と食料生産」「環境を守る私たち」  <b>6年生</b> 「長く続いた戦争と人々のくらし」「震災復興後の願いを実現する政治」                 </td> <td>                     ・環境の保全や自然災害の防止の必要性についての関心を高める。                      ・我が国の歴史を知り、平和を願う日本人として、世界の国々と共に生きていくことの大切さを知る。                 </td> </tr> <tr> <td> <b>理科</b>                      4年生 「電気のはたらき」                      5年生 「電流がうみ出す力」                      6年生 「電気と私たちのくらし」                 </td> <td>                     ・電気と原子力発電について取り上げ、今後のエネルギー利用のあり方について考えていくことができるようにする。                 </td> </tr> <tr> <td> <b>家庭科</b>                      5年生 「食べて元気に」                      6年生 「考えようこれからの生活」                 </td> <td>                     ・衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付ける。                 </td> </tr> <tr> <td> <b>体育科</b>                      3年生 「健康な生活」                      5年生 「心の健康」                      6年生 「病気の起こりかた」                 </td> <td>                     ・健康な生活について理解し、身近な生活において健康で安全な生活を送ることができるようにする。                 </td> </tr> </table>	題材名	関連内容	<b>3年生</b> 「わたしたちのまち みんなのまち」「農家の仕事」 <b>4年生</b> 「くらしを守る」「水はどこから」「わたしたちの県」	・地域の人の健康な生活や良好な生活環境及び安全を守るための諸活動について理解する。	<b>5年生</b> 「私たちの生活と食料生産」「環境を守る私たち」 <b>6年生</b> 「長く続いた戦争と人々のくらし」「震災復興後の願いを実現する政治」	・環境の保全や自然災害の防止の必要性についての関心を高める。 ・我が国の歴史を知り、平和を願う日本人として、世界の国々と共に生きていくことの大切さを知る。	<b>理科</b> 4年生 「電気のはたらき」 5年生 「電流がうみ出す力」 6年生 「電気と私たちのくらし」	・電気と原子力発電について取り上げ、今後のエネルギー利用のあり方について考えていくことができるようにする。	<b>家庭科</b> 5年生 「食べて元気に」 6年生 「考えようこれからの生活」	・衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付ける。	<b>体育科</b> 3年生 「健康な生活」 5年生 「心の健康」 6年生 「病気の起こりかた」	・健康な生活について理解し、身近な生活において健康で安全な生活を送ることができるようにする。	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>6学年</b></p> <p style="text-align: center;">「風評被害の実態に迫る」 「福島県に生きるために必要な力を身に付ける」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福島県の現状を理解し、どのような風評被害があるのか調べ、わかったことを生かし、「福島県に生きる」ための力を身に付ける。</li> </ul> </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>5学年</b></p> <p style="text-align: center;">「身のまわりの放射線と私たちの生活」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人が抱える放射線の不安や悩みを解決するための解決策をまとめ、安心して生活できるように現状や解決策を正しく伝える。</li> </ul> </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>放射線と向き合う【総合的な学習の時間】</b></p> </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>4学年</b></p> <p style="text-align: center;">「放射線と安全な生活」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の食の安全を守るための取り組みを知り、学習した知識を生かして、相手に米の安全性について正しい情報を伝える。</li> </ul> </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>3学年</b></p> <p style="text-align: center;">「放射線とわたしたちの生活とのかかわり」 「健康な体をつくるにはどうすればよいか」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放射線が身近にあることを知り、健康な生活を送るために気を付けることや健康な体を作るために気を付けることについて考える。</li> </ul> </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>放射線を知る【生活科】</b></p> </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>2学年</b></p> <p style="text-align: center;">「ほうしゃせん なににきをつければいいの」 「ほうしゃせんからみをまもるほうほう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放射線について知り、放射線から身を守るために実行することや心構えについて考えを深める。</li> </ul> </div> <div style="border: 2px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>1学年</b></p> <p style="text-align: center;">「ほうしゃせんてなめに」 「ほうしゃせんからじぶんをまもるほうほう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放射線についての概要を理解し、生活において注意しなければならないことが分かる。</li> </ul> </div> <p style="text-align: center; font-weight: bold;">日常指導</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>特別活動との関連</b></p> <p>(全学年に共通する内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康や安全に気を付けた生活を送ることができるようにする。</li> <li>・生きることの喜び、生命を大切にすることを大切にする心をもつことができるようにする。</li> <li>・自他の生命を尊重する心をもつことができる。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>安全計画・保健計画等との関連</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活における安全のために必要な事項を理解させ、安全に行動できる態度や能力を養う。〔安全教育〕</li> <li>・危険を予知し、常に安全を確認し、正しい判断の下に安全に行動できる能力を養う。〔安全教育〕</li> <li>・心身の健康や、身のまわりの安全について理解し、実践する態度を育成する。〔保健教育〕</li> <li>・健康の維持増進を図り、楽しく明るい生活を営もうとする態度を育てる。〔保健教育〕</li> </ul> </div>
題材名	関連内容													
<b>3年生</b> 「わたしたちのまち みんなのまち」「農家の仕事」 <b>4年生</b> 「くらしを守る」「水はどこから」「わたしたちの県」	・地域の人の健康な生活や良好な生活環境及び安全を守るための諸活動について理解する。													
<b>5年生</b> 「私たちの生活と食料生産」「環境を守る私たち」 <b>6年生</b> 「長く続いた戦争と人々のくらし」「震災復興後の願いを実現する政治」	・環境の保全や自然災害の防止の必要性についての関心を高める。 ・我が国の歴史を知り、平和を願う日本人として、世界の国々と共に生きていくことの大切さを知る。													
<b>理科</b> 4年生 「電気のはたらき」 5年生 「電流がうみ出す力」 6年生 「電気と私たちのくらし」	・電気と原子力発電について取り上げ、今後のエネルギー利用のあり方について考えていくことができるようにする。													
<b>家庭科</b> 5年生 「食べて元気に」 6年生 「考えようこれからの生活」	・衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付ける。													
<b>体育科</b> 3年生 「健康な生活」 5年生 「心の健康」 6年生 「病気の起こりかた」	・健康な生活について理解し、身近な生活において健康で安全な生活を送ることができるようにする。													

- ・ 朝、帰りの会：健康管理・安全対策・地域への外出等
- ・ 外出時：手洗い、うがい、服装、遊び方等
- ・ 随時：近づかないほうがよい場所・食べ物・掃除・心の健康等

<b>教職員の意識</b>	<b>児童の実態</b>	<b>保護者の願い</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・原発事故後から5年経った現在に合った放射線教育を実践したい。</li> <li>・発達段階に応じて放射線への正しい知識を理解させた上で中学校へ送りたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5、6年生は震災のことを憶えていて、放射線についてはある程度関心はあるが、低学年においては、放射線という言葉についても知らない児童が多い。</li> <li>・全体的に、放射線に対する関心が低い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達への放射線の影響を最小限に食い止めたい。</li> <li>・放射線について正しく理解し、安全に生活してほしい。</li> </ul>

地域の実態
<ul style="list-style-type: none"> <li>・5年が経過し、学校周辺では、屋外活動制限が解除され、以前のような生活にほぼ戻っている。その一方で、地域の山や川、校舎の一部には、ホットスポットがある。</li> <li>・徐々にマスコミなどの発表なども少なくなり、危機感は薄らいではきているが、まだ風評被害は続いている。</li> </ul>



【第1学年指導計画】

題 材 名	ね ら い
<b>ほうしゃせてなあと</b>	◎ 放射線についての基本的な性質を理解し、生活において注意しなければならないことが分かる。
参 考 資 料	主 な 学 習 内 容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文部科学省放射線副読本</li> <li>・ 県放射線などに関する指導資料</li> <li>・ 県災害対策本部資料</li> <li>・ 県教委DVD</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 放射線について関心をもつ。</li> <li>○ 放射線について知り、注意して生活しなければいけないことに気付く。</li> <li>○ どのようなことに注意すればよいか話し合う。</li> <li>○ 注意することについて発表する。</li> </ul>
※指導上の留意点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 放射能に対して児童が不必要に不安を抱かないように配慮する。</li> <li>・ 放射線は、目に見えないものであることを理解させる。</li> </ul>	
<b>ほうしゃせんからじぶんをまもるほうほう</b>	◎ 放射能事故後に放射線に注意して生活していこうとする習慣を身に付ける。
参 考 資 料	主 な 学 習 内 容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文部科学省放射線副読本</li> <li>・ 県放射線などに関する指導資料</li> <li>・ 県災害対策本部資料</li> <li>・ 県教委DVD</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 放射能事故が起きた時の生活への影響について話し合う。</li> <li>○ 外出時、普段の生活で注意することを知る。</li> <li>○ どんなことに注意して生活していくか話し合う。</li> <li>○ 生活する時の注意点についてまとめる。</li> </ul>
※指導上の留意点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分にできることがあることに気付かせ、実践意欲を高めていく。</li> <li>・ 放射性物質がたまりやすい場所を理解させる。</li> </ul>	
[放射線の時間以外の生活科との関連] ・ 「春の自然探検」「夏の自然探検」「秋の自然探検」の単元において、自然の様子を観察したり、放射線を実際に測定することなどを通して、放射線について知り、注意して生活しなければいけないことに気付く。	

【第2学年指導計画】

題 材 名	ね ら い
<b>ほうしゃせてなあと</b>	◎ 1年生の学習を基に、放射線についての基本的な性質を理解し、生活において注意しなければならないことを確認する。
参 考 資 料	主 な 学 習 内 容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文部科学省放射線副読本</li> <li>・ 県放射線などに関する指導資料</li> <li>・ 県災害対策本部資料</li> <li>・ 県教委DVD</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 放射線について関心をもつ。</li> <li>○ 放射線について知り、注意して生活しなければいけないことを確認する。</li> <li>○ どのようなことに注意すればよいか話し合う。</li> <li>○ 注意することについて発表する。</li> </ul>
※指導上の留意点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 放射能に対して児童が不必要に不安を抱かないように配慮する。</li> <li>・ 放射線の基本的な知識について理解させる。</li> </ul>	
<b>ほうしゃせんからみをまもるほうほう</b>	◎ 放射能事故後に、放射線に注意して生活していこうとする習慣を身に付ける。
参 考 資 料	主 な 学 習 内 容

平成28年度放射線教育推進事業 放射線教育実践協力校 西郷村立羽太小学校「放射線教育年間指導仮キュラム」 マネジメントシート【10月】

★実践テーマ	放射線等の基礎的な性質についての理解を深めるとともに、心身ともに健康で安全な生活を送るために、将来にわたって、自ら考え、判断し、行動する力を育成する。
★本校の放射線教育の目標	児童が放射線の性質や危険性を正しく理解し、生涯にわたって安全な生活を送ることができるようにするために、基礎的な知識を身に付けるとともに、適切な行動をとることができるようにする。
★目指す放射線教育にかかる授業像	生活科並びに総合的な学習の時間における問題解決的な学習を通して、自ら考え、判断し、行動する力を育成する授業

テーマ	学習対象	教科領域	学年	1時目	教科・領域との関連 体験活動・夏休みの活用等	2時目	
放射線と共に生きる	人権	総合的な学習の時間	6年	<b>【風評被害の実態に迫る】</b> ○ねらい ・東日本大震災後の福島の現状を理解させ、どんな風評被害があるかを調べようとする。 ○主な学習活動・内容 ・東日本大震災後の福島県の問題を知る。 ・身の回りにある風評被害について話し合う。 ・風評被害に関する情報収集のポイントを捉える。	<b>【体験活動】</b> ◇農作物の栽培と放射線検査 <b>【夏休み調べ学習】</b> ◇風評被害についての新聞記事や情報から、自分の考えをまとめたスクラップ作りに取り組む。	<b>【福島に生きるために必要な力を身につける】</b> ○ねらい ・風評被害について分かったことを生かし、「福島に生きる」ための力を身に付けることができる。 ○主な学習活動・内容 ・風評被害にかかる問題場面に対する自分の考えを持つ。 ・自分の考えを伝えるための根拠・情報を明らかにする。 ・役割分担をして、自分の考えを伝え合う。	
			5年	<b>【身の回りの放射線と私たちの生活】</b> ○ねらい ・地域の人たちが抱える放射線に関する不安や悩みをどのようにしたらよいかを考える活動を通して、解決策をまとめることができる。 ○主な学習活動・内容 ・地域の人たちの不安や悩みのカテゴリー分け。 ・それぞれの不安や悩みに対する解決策を考える。 ・解決策を全体で共有する。	<b>【体験活動】</b> ◇福島県環境創造センターでの見学・体験学習 <b>【夏休み調べ学習】</b> ◇地域の人たちの不安や悩み等に関する取材活動(「取材カード」)	<b>【身の回りの放射線と私たちの生活】</b> ○ねらい ・チームでの話し合い活動や学級全体での意見交流を通して、よりよいポスターの内容を考えることができる。 ○主な学習活動・内容 ・チームごとにポスターに載せる内容や見出しについて考える。 ・ポスターの内容について全体で話し合う。 ・ポスターのキャッチコピーについて話し合う。	
	環境		4年	<b>【放射線と安全な生活】</b> ○ねらい ・放射線被ばくをできるだけ押さえ、どのようなことに注意すれば、健康を保つことができるのかを理解することができる。 ○主な学習活動・内容 ・JA夢みなみ見学等の学習をもとに、米の安全のために行っていることを話し合う。 ・米の安全性に関わる取り組みをキーワードとしてまとめる。	<b>【総合】</b> ◇ 里山探検 ◇ 宿泊学習 ◇ JA夢みなみ見学	<b>【放射線と安全な生活】</b> ○ねらい ・福島県の米が安全であることの根拠をまとめ、発信することができる。 ○主な学習活動・内容 ・お米屋さんのインタビューのビデオを観る。 ・お米屋さんに伝える内容を話し合い、まとめる。 ・お米屋さんに手紙を書く。	
3年			<b>【放射線とわたしたちの生活とのかかわり】</b> ○ねらい ・放射線が身近にあることを理解し、健康な生活を送るために気をつけることについて考えることができる。 ○主な学習活動・内容 ・DVD等を通して、放射線の発生源や性質を捉える。 ・健康な生活を送るために気をつけなければならないことについて話し合う。	<b>【総合】</b> ◇ 里山探検 <b>【社会科】</b> ◇ スーパーマーケットの見学 ◇ 食品に含まれる放射性物質の測定の見学	<b>【健康な体をつくるにはどうすればよいか】</b> ○ねらい ・内部被ばくを防ぐ方法や、放射性物質測定の意義を知ることにより、健康な体をつくるための食生活について考えることができる。 ○主な学習活動・内容 ・偏った食事の例から、問題点を見つける。 ・放射性物質の検査をしている方の話を聞く。 ・栄養教諭の説明をもとに、バランスのよい食事を考える。		
放射線と向き合う	食農		食育	2年	<b>【ほうしゃせん なににきをつければいいの】</b> ○ねらい ・放射線の性質とそま特徴について正しく理解し、放射性物質を取り込まないように生活の仕方について理解することができる。 ○主な学習活動・内容 ・投光器を放射性物質に、光を放射線に見立てた擬似体験を行う。 ・放射性物質を体に取り込まないために、気をつけることについて話し合う。	<b>【体験活動】</b> ◇ 里山探検	<b>【ほうしゃせんから身を守る】</b> ○ねらい ・放射線から身を守るために実行できることや心構えをまとめ、全校生に知らせるためのポスターを作ることができる。 ○主な学習活動・内容 ・キャッチコピーやイラスト、写真を選択し、ポスターを作る。 ・選択した理由を明確にし、レイアウトを工夫する等して、ねらいがはっきりしたポスターを完成させる。
	生活			1年	<b>【ほうしゃせんってなあに】</b> ○ねらい ・放射線の概要について理解することができる。 ○主な学習活動・内容 ・紙芝居「なにがおきたのほうしゃせん」を通して、東日本大震災と原子力発電所の事故について知る。 ・紙芝居「ほうしゃせんってなあに」をもとに、放射線の性質等を捉える。	<b>【体験活動】</b> ◇ 里山探検	<b>【ほうしゃせんからじぶんをまもるほうほう】</b> ○ねらい ・放射線から自分の身を守る方法を知り、生活において注意しなければならないことが分かる。 ○主な学習活動・内容 ・紙芝居をもとに、放射性物質の性質について分かったとをワークシートにまとめる。 ・ワークシートをもとに身を守る方法について話し合う。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・文部科学省放射線副読本</li> <li>・県放射線などに関する指導資料</li> <li>・県災害対策本部資料</li> <li>・県教委DVD</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 放射能事故が起きた時の生活への影響について話し合う。</li> <li>○ 外出時、普段の生活で注意することを知り、健康被害があることに気付く。</li> <li>○ どんなことに注意して生活していくか話し合う。</li> <li>○ 生活する時の注意点についてまとめる。</li> </ul>
<p>※指導上の留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分にできることがあることに気付かせ、実践意欲を高めていく。</li> <li>・放射性物質がたまりやすい場所をしっかりと理解させる。</li> </ul>	
<p>[放射線の時間以外の生活科との関連]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「春の自然探検」「夏の自然探検」「秋の自然探検」の単元において、自然の様子を観察したり、放射線を実際に測定することなどを通して、放射線について確認し、注意して生活しなければいけないことに気付く。</li> </ul>	

【第3学年指導計画】

題 材 名	ね ら い
<b>放射線の正体を知ろう</b>	◎ 放射線の性質と、その特徴について正しく理解する。
参 考 資 料	主 な 学 習 内 容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・文部科学省放射線副読本</li> <li>・県放射線などに関する指導資料</li> <li>・県災害対策本部資料</li> <li>・県教委DVD</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 放射能と放射線について知っていることを発表する。</li> <li>○ 放射線の発生源とその性質について知る。</li> <li>○ 身の回りにおける放射線源について話し合う。</li> <li>○ 放射線の性質についてまとめる。</li> </ul>
<p>※指導上の留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・放射線の歴史、性質といった基本的な知識について理解する。</li> <li>・放射線には数値があり、測定する機械があることを実物を提示して確認する。</li> </ul>	
<b>放射線事故と食べ物</b>	◎ 放射能事故が起きた時の、安全な食事の取り方等（内部被ばく対策）について理解する。
参 考 資 料	主 な 学 習 内 容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・文部科学省放射線副読本</li> <li>・県放射線などに関する指導資料</li> <li>・県災害対策本部資料</li> <li>・県教委DVD</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 放射性物質が食品に付着していたり含まれたりしていることを知る。</li> <li>○ 内部被ばくを防ぐ方法、栄養バランスを知り、健康な体をつくるための生活の仕方があることに気付く。</li> <li>○ 食事と健康な体について話し合う。</li> <li>○ 内部被ばくを防ぐ方法についてまとめる。</li> </ul>
<p>※指導上の留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食物の放射線量に気をつけ、バランスのとれた食事をとることが大切であることを理解させる。</li> </ul>	
<p>[放射線の時間以外の総合的な学習との関連]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「里山たんけん」の時間において、放射能事故後の私たちの地域の環境や体験活動と関連づけながら考えることができるようにする。</li> <li>・「大豆について調べ、調理しよう」の時間において、放射能事故後の私たちの食生活や体験活動と関連づけながら考えることができるようにする。</li> </ul>	
<p>[他教科との関連]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○社会科 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「わたしたちのまち みんなのまち」「農家の仕事」 地域の人々の健康な生活や良好な生活環境及び安全を守るための諸活動について理解する。</li> </ul> </li> <li>○体育科 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「健康な生活」 健康な生活について理解し、身近な生活において健全で安全な生活を送ることができるようにする。</li> </ul> </li> </ul>	

【第4学年指導計画】

題 材 名	ね ら い
<b>放射線と安全な生活</b>	◎ 放射線被ばくをできる限り押さえて、安全な生活をしようとする態度を養う。
参 考 資 料	主 な 学 習 内 容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文部科学省放射線副読本</li> <li>・ 県放射線などに関する指導資料</li> <li>・ 県災害対策本部資料</li> <li>・ 県教委DVD</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 放射線についての疑問について話し合う。</li> <li>○ 日常において線量の高い所があることが分かる。</li> <li>○ 放射線の性質と身体への影響について知り、健康被害の状況について理解する。</li> <li>○ 安全な生活の仕方についてまとめる。</li> </ul>
※指導上の留意点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 被ばくについては、細胞を傷つけることと定義しておく。</li> <li>・ 外部被曝と内部被曝の違いについて、理解できるようにする。</li> </ul>	
<b>放射能事故と心の健康</b>	◎ 放射能事故後、どのようなことに注意し生活すれば、心の健康を保つことができるか理解する。
参 考 資 料	主 な 学 習 内 容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文部科学省放射線副読本</li> <li>・ 県放射線などに関する指導資料</li> <li>・ 県災害対策本部資料</li> <li>・ 県教委DVD</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活していて、放射性物質や放射線のことで不安に思っていることを発表する。</li> <li>○ 心と体はつながっていることを知り、どのように生活することが大切なのかに気付く。</li> <li>○ 心の健康を保つ生活の仕方について話し合う。</li> <li>○ 放射線と心の健康についてまとめる。</li> </ul>
※指導上の留意点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生活の仕方を少し工夫すれば心の健康を保てることに気付かせる。</li> <li>・ 放射線について正しく理解し、正しく注意することが大切であることを分らせる。</li> </ul>	
[放射線の時間以外の総合的な学習との関連] <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「地域の環境」の時間において、放射能事故後の私たちの地域の環境や食生活、体験活動と関連づけながら考えることができるようにする。</li> <li>・ 「大豆について調べ、調理しよう」の時間において、放射能事故後の私たちの食生活や体験活動と関連づけながら考えることができるようにする。</li> </ul>	
[他教科との関連] <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会科               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「くらしを守る」「水はどこから」「わたしたちの県」 地域の人々の健康な生活や良好な生活環境及び安全を守るための諸活動について理解する。</li> </ul> </li> <li>○ 理科               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「電気のはたらき」</li> <li>・ 電気の性質や働きについて取り上げ、今後のエネルギー利用のあり方について考えていくことができるようにする。</li> </ul> </li> </ul>	

【第5学年指導計画】

題 材 名	ね ら い
<b>身のまわりの放射線量と私たちの生活</b>	◎ 身の回りの放射線量を知り、安全な生活を送ろうとする態度を養う。
参 考 資 料	主 な 学 習 内 容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文部科学省放射線副読本</li> <li>・ 県放射線などに関する指導資料</li> <li>・ 県災害対策本部資料</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 身の回りの自然放射線量について知る。</li> <li>○ 身近に受ける放射線の量と健康の関係と放射線量の測り方について知る。</li> </ul>

・ 県教委DVD	○ 実際に身近な放射線量を測ってみる。 ○ 身の回りある放射線についてまとめ、安全に生活していくための方法についてまとめる。
※指導上の留意点 ・自然界から常に放射線を受けていることを理解させる。 ・放射線が人に与える影響を考えるときは放射線量が大切であることを理解させる。	
<b>放射線の正しい知識を身につけよう</b>	◎ 自分たちが今まで得た知識を基に、さらに詳しく調べてみたいことについて、自ら課題を持って調べたりまとめたりすることができる。
参 考 資 料	主 な 学 習 内 容
・ 文部科学省放射線副読本 ・ 県放射線などに関する指導資料 ・ 県災害対策本部資料 ・ 県教委DVD	○ 放射線の基本的な性質について調べ、発表する。 ○ 自分の体を守るための生活の仕方について話し合う。 ○ 放射線から自分の体を守るために工夫すべきことについてまとめる。
※指導上の留意点 ・放射線には、よい面や悪い面、様々な面があることを理解する。 ・昨年度まで学習したことをさらに深めていくを理解する。	
<p>[放射線の時間以外の総合的な学習との関連]</p> <p>・「身近な環境保全について考えよう」の時間において、放射能事故後の私たちの地域の環境や体験活動と関連づけながら考えることができるようにする。</p> <hr/> <p>[他教科との関連]</p> <p>○社会科 ・「私たちの生活と食料生産」「環境を守る私たち」 環境の保全や自然災害の防止の必要性についての関心を高める。</p> <p>○理科 ・「電流が生み出す力」 電気と原子力発電について取り上げ、今後のエネルギー利用のあり方について考えていくことができるようにする。</p> <p>○家庭科 ・「食べて元気に」 衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付ける。</p> <p>○体育科 ・「心の健康」 健康な生活について理解し、身近な生活において健全で安全な生活を送ることができるようにする。</p>	

【第6学年指導計画】

題 材 名	ね ら い
<b>放射線と私たちの生活</b>	◎ 身の回りで使われている放射線について知り、私たちの生活との関係について理解する。
参 考 資 料	主 な 学 習 内 容
・ 文部科学省放射線副読本 ・ 県放射線などに関する指導資料 ・ 県災害対策本部資料 ・ 県教委DVD	○ 身の回りで放射線が利用されている例について知る。 ○ 放射線をどのように役立てることが大切かを考える。 ○ 放射線の安全で有効な利用について調べる。 ○ 放射線の利用の仕方についてまとめる。
<p>※指導上の留意点 ・医療や工業生産のために安全に利用することもあること、その際の管理が大切であることなどを理解させる。</p> <p>※放射線の時間以外の総合的な学習との関連 ・「環境保全について考えよう」の時間において、放射能事故後の私たちの地</p>	

域の環境や体験活動と関連づけながら考えることができるようにする。

<p><b>放射能とこれからの生活</b></p>	<p>◎ 原発事故後、自分たちは今後どのように生活することが大切なのかを考え、安全面に配慮した生活をしようとする態度を養う。</p>
<p>参 考 資 料</p>	<p>主 な 学 習 内 容</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文部科学省放射線副読本</li> <li>・ 県放射線などに関する指導資料</li> <li>・ 県災害対策本部資料</li> <li>・ 県教委DVD</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 現在、どんなことに注意して生活しているかを発表する。</li> <li>○ 放射線発生の仕組みと半減期について知り、今後長期間にわたって放射線に注意した生活を送らなければならないことに気付く。</li> <li>○ 今後、どんなことに注意して生活していくかまとめる。</li> </ul>
<p>※指導上の留意点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今まで学習したことを基に、放射線に注意したよりよい生活の仕方について話し合い、確認する。</li> <li>・ 放射性物質は、別な物に変わりながら線量が減っていくことについて理解させる。</li> </ul>	
<p>[放射線の時間以外の総合的な学習との関連]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「環境保全について考えよう」の時間において、放射能事故後の私たちの地域の環境や体験活動と関連づけながら考えることができるようにする。</li> </ul> <hr/> <p>[他教科との関連]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 社会科             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「長く続いた戦争と人々の暮らし」「震災復興後の願いを実現する政治」 我が国の歴史を知り、平和を願う日本人として、世界の国々と共に生きていくことが大切さを知る。</li> <li>・ 「電気と私たちの暮らし」 電気と原子力発電について取り上げ、今後のエネルギー利用のあり方について考えていくことができるようにする。</li> </ul> </li> <li>○ 家庭科             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「考えようこれからの生活」 衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、日常生活に必要な基礎的・基本的な知識及び技能を身に付ける。</li> </ul> </li> <li>○ 体育科             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「病気の起こりかた」 健全な生活について理解し、身近な生活において健康で安全な生活を送ることができるようにする。</li> </ul> </li> </ul>	

学年	1学年	テーマ	放射線を知る	学習対象	生活	教科・領域	生活科	指導時数	2時間
----	-----	-----	--------	------	----	-------	-----	------	-----

【 1 】時目	
実施日時	平成28年 7月 1日(金) 5校時
題材名	ほうしゃせんってなあに
ねらい	放射線について概要を知る。
学習課題	ほうしゃせんってなあに。

【 2 】時目	
実施日時	平成28年 10月14日(金) 4校時
題材名	ほうしゃせんからじぶんをまもるほうほう
ねらい	放射線から自分の身を守る方法を知り、生活において注意しなければならないことが分かる。
学習課題	じぶんをまもるためにどんなことにきをつければいいのか。

段階	○学習活動・内容 ◇指導上の留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ モニタリングポストの写真を見て、機械について想像して話し合う。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・どこにある物なのか。公園、学校</li> <li>・何をする機械なのか。気温を測る。天気を見る。放射線を測る。</li> </ul> </li> <li>◇ 公園や学校など、身近な場所にモニタリングポストが設置されていることや、何をする機械なのか想像させ興味を持たせる。</li> <li>○ 「なにがおきたのほうしゃせん」の紙芝居の読み聞かせを聞く。</li> <li>◇ 東日本大震災によって、原子力発電所が事故をおこし、放射線が身の回りに出てしまったことを理解させる。</li> <li>○ 本時の課題をとらえる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">ほうしゃせんってなあに。</div>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「ほうしゃせんってなあに」の紙芝居の読み聞かせを聞く。</li> <li>○ 放射線について確認する。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・目に見えない。</li> <li>・体を通り抜けるものもある。</li> <li>・たくさん浴びると病気になる。</li> <li>・体には治す力がある。</li> </ul> </li> <li>◇ 放射線がどんなものなのか、理解できるように、大切な内容は何度も繰り返し確認する。</li> <li>◇ たくさん浴びなければ大丈夫ということを指導し、放射線に対して、児童が不安を抱かないように配慮する。</li> </ul>
終末	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 放射線について学習して分かったことやさらに知りたいことなどをまとめ、発表する。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・放射線は目に見えないことが分かった。</li> <li>・「取る」「遠くへ運ぶ」「とじこめる」とよいことが分かった。</li> </ul> </li> <li>◇ 子どもたちの疑問については、除染情報プラザの方に詳しく説明してもらい、知識を深められるようにする。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・放射線は浴びない方がいいのかな。</li> <li>・放射線は無くならないのかな。</li> </ul> </li> </ul>

段階	○学習活動・内容 ◇指導上の留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ モニタリングポストの写真や紙芝居から、前回学習した放射線について振り返る。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・放射線はどんなもの</li> <li>目に見えない。</li> <li>体を通り抜けるものもある。</li> <li>たくさん浴びると病気になる。</li> <li>体には治す力がある。</li> </ul> </li> <li>◇ たくさん浴びると体に良くないということを想起させ、本時の課題につなげられるようにする。</li> <li>○ 本時の課題をとらえる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">じぶんをまもるためにどんなことにきをつければいいのか。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 放射線の特徴から、どうすれば身を守ることができるのか考える。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・目に見えない。→機械で測る。高いところには近づかない。</li> <li>・体を通り抜ける。→建物の中に入る。閉じ込める。</li> <li>・たくさん浴びないようにする。→マスク。手洗い・うがい。時間を短くする。遠くへ持って行く。</li> </ul> </li> </ul>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 紙芝居の読み聞かせを聞いて話し合う。</li> <li>◇ 放射線についての性質を振り返り、自分の身を守るために気を付けることを確認する。</li> <li>◇ 放射線について振り返り、難しい言葉や内容などは、1年生にも分かるように繰り返し確認する。</li> <li>○ 紙芝居を見て放射性物質の性質について分かったことを、ワークシートにまとめ、話し合う。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさん浴びないためにはなれる。近づかない。</li> <li>受ける時間を短くする。</li> <li>コンクリートなどの建物の中に入る。</li> <li>・体に入れないために手洗い・うがいをする。</li> <li>マスクを身に付ける。</li> <li>放射性物質がついた食べ物を食べない。</li> </ul> </li> <li>◇ 子どもたちが自分の言葉で、意見を出すことができるようにする。</li> <li>◇ 放射線は、病気のように人から人へはうつらないことを確認する。</li> </ul>
終末	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活の中で、自分の身を守るために、これから気を付けていきたいことをまとめ、発表する。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・近づかない。</li> <li>・浴びる時間に気を付ける。</li> <li>・たてものに入る。</li> <li>・手洗い、うがいをする。</li> <li>・マスクを身に付ける。</li> </ul> </li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">わたしがきをつけたいことは、てあらい・うがいをすることです</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 自分の生活を振り返り、自分にできそうなこと、気を付けたいことを自分の言葉でまとめさせる。</li> </ul>

教科・領域及び授業周辺部との関連	
〔教科〕	生活科「なつだいつしよにあそぼうよ」「いきものとなかよし」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・植物を育てる活動や生きものとふれあう活動を通して、自然との関わり方を身に付けることができる。</li> </ul> 生活科「自然探検」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・危険な場所に近づかないなど、安全に気をつけて里山探検ができる。</li> </ul>
〔道徳〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康や安全に気をつけた生活ができるようにする。</li> <li>・生きることの喜び、生命を大切にする心情を育てる。</li> <li>・自他の生命を尊重する心情を育てる。</li> </ul>
〔特別活動〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康で安全な生活態度を身に付けることができるようにする。(学級活動)</li> <li>・避難訓練において、災害に応じた避難方法を理解したり、安全に行動したりできるようにする。(学校行事)</li> </ul>
〔その他〕	放射線に気を付け、外から帰ったら衣服のほこりを落としたり、手洗い・うがいをしたりする習慣を身に付けられるようにする。

学年	2学年	テーマ	放射線を知る	学習対象	健康	教科・領域	生活科	指導時数	2時間
----	-----	-----	--------	------	----	-------	-----	------	-----

【 1 】時目	
実施日時	平成28年10月7日(月) 2・3校時
題材名	ほうしゃせん なにに気をつければいいの
ねらい	放射線の性質とその特徴について正しく理解し、放射性物質を取り込まないようにする方法を知ることができる。
学習課題	ほうしゃせんからみをまもるには、どうしたらいいのかな。

【 2 】時目	
実施日時	平成28年10月14日(金) 4校時
題材名	ほうしゃせんからみをまもるほうほう
ねらい	放射線から身を守るために実行することや心構えをまとめ、全校生に知らせるポスターを作ることができる。
学習課題	どんなポスターにしたら、みんなに体をまもる方ほうをつたえられるかな。

段階	○学習活動・内容 ◇指導上の留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 放射線や放射性物質について知っていることを発表する。</li> <li>○ 放射線の利用について知る。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・DVDや資料を活用することにより、放射線が何に使われているのか知らせる。</li> </ul> </li> <li>○ 本時の課題をとらえる。                     <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">ほうしゃせんからみをまもるには、どうしたらいいのかな。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 放射線は目には見えないが、取り込まないように気をつけることで身を守れることを知らせ、どのようにして身を守ればよいかという課題意識を持たせる。</li> </ul> </li> </ul>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 放射性物質から身を守るための方法について話し合う。                     <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 投光器の光を放射線に見立てて、放射線のイメージを持つ。                         <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 目に見えない放射線の動きを投光器から出る光でイメージさせる。</li> </ul> </li> <li>(2) 放射性物質の多い場所について調べる。                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・校舎や体育館の裏の地面</li> <li>・側溝</li> <li>・木の根元</li> <li>・雨どい など</li> <li>◇ 校地内で放射線量が高い場所を調べに行き、どのような場所で放射線が高いか理解できるようにする。</li> </ul> </li> <li>(3) 放射性物質を体に取り込まないために、気を付けることについて話し合う。                         <ol style="list-style-type: none"> <li>① 外で遊んだら、手あらいやうがいをする。</li> <li>② 服についたほこりや、くつについた土などをおとしてから家に入る。</li> <li>③ お風呂に入ったり、シャワーをあびたりして、体をきれいにする。</li> <li>④ 風が強いときは窓を閉める。</li> <li>⑤ 放射線の高い場所に近づかない。</li> <li>⑥ マスクや手ぶくろ、ぼうし、長そで、長ズボンをみにつける。</li> <li>⑦ 心配な時は、お母さんやお父さん、先生に相談する。</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 病気の予防で気を付けていることを実践することにより、放射性物質をあまり体に取り込まないようにできることを理解させる。</li> <li>◇ 西郷村では、2年前まで屋外活動は4時間に規制されていた。昨年度、規制は解除されたが、土壌に触れる活動ではマスクや手袋、帽子、長袖、長ズボンを着用する必要があることを教える。</li> </ul> </li> </ol> </li> </ul>
終末	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日常生活で、これから気を付けたいことを決め、本時のまとめをする。                     <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">これから気を付けたいことは、手洗い・うがいです。理由は、体に放射性物質を入れないようにするためです。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 理由を考えることで、放射性物質から身を守る方法の理解を深めさせる。</li> </ul> </li> <li>○ 次時の予告を聞く。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 全校生に、放射線から身を守るための方法を教えることを伝える。</li> </ul> </li> </ul>

段階	○学習活動・内容 ◇指導上の留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 前時を振り返り、本時の課題をとらえる。                     <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">どんなポスターにしたら、みんなに体をまもる方ほうをつたえられるかな？</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 誰に、何を伝えるためのポスターなのかを確認する。</li> <li>◇ 不完全なポスターを提示することにより、分かりやすいイラストやキャッチコピーが必要であると課題意識を高めることができるようにする。</li> <li>◇ ポスターに書いてある文字をキャッチコピーとすることを教える。</li> </ul> </li> </ul>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ キャッチコピーやイラスト、写真を選択し、ポスターを作る。                     <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) ペアで話し合い、理由を明確にしてイラストを選択する。                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・手洗い・うがいの写真やイラスト</li> <li>・草むしりの写真やイラスト</li> <li>・側溝の写真やイラスト</li> <li>・木の写真やイラスト</li> <li>・マスク・手袋の写真やイラスト</li> <li>◇ たくさんのイラストや写真から自分の思いに合った1枚を選ばせることにより、伝えたいイメージを明確にできるようにする。</li> </ul> </li> <li>(2) 理由を明確にしながらペアで話し合い、イラストや写真に合う言葉をもとにキャッチコピーを考える。                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・手あらい・うがい→外から帰ったら手洗い・うがい</li> <li>・そっこう→そっこうにはちかづかない</li> <li>・ちゅうい→木の下にはちゅうい</li> <li>・マスク・手ぶくろ→草むしりはマスク・手ぶくろをつけて！</li> <li>◇ イラストや写真に合う言葉を選択し、その言葉をもとに、キャッチコピーを考えさせる。</li> <li>◇ 児童が自分たちで考えたキャッチコピーを印刷できるように、パソコンとプリンターを準備する。</li> </ul> </li> <li>(3) レイアウトを工夫して、ポスターを完成させる。                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・全校生に伝えたいことがより伝わるように、キャッチコピーやイラストなどの配置を考える。</li> <li>◇ キャッチコピーや写真、イラストを画用紙の上で操作させることにより、興味を引き分かりやすいポスターになるようにレイアウトを考えさせる。</li> </ul> </li> <li>(4) 完成したポスターを紹介し合う。                         <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 選んだ理由を交流することで身を守る方法についての理解を深める。</li> </ul> </li> </ol> </li> </ul>
終末	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時のまとめをする。                     <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">工夫したところは、言葉です。理由は、手洗い・うがいをすることで、自分の体を守ることを伝えたかったからです。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 全校生に知らせるためのポスター作りで工夫したところとその理由を発表させることで、放射線から身を守る方法についての理解を深めさせる。</li> </ul> </li> </ul>

教科・領域及び授業周辺部との関連	
〔教科〕	国語科「組み立てを考えて書き知らせよう」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・文の意味が明確になるように語句や文のつながりを考えて書くことができる。</li> </ul> 生活科「花いっぱい」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・花壇に花を植える活動を通して、郷土を大切にすることを培うことができるようにする。</li> </ul> 生活科「自然探検」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然探検の約束を守り、安全に気をつけて里山探検をできるようにする。</li> </ul>
〔道徳〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康や安全に気をつけた生活をしようとする態度を育てる。</li> <li>・生きる喜び、生命を大切にしようとする心情を育てる。</li> <li>・自他の生命を尊重しようとする心情を育てる。</li> </ul>
〔特別活動〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康で安全な生活態度を身に付けることができるようにする。(学級活動)</li> <li>・避難訓練において、災害に応じた避難方法を理解したり、安全に行動したりできるようにする。(学校行事)</li> </ul>
〔その他〕	つるの子活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・手袋を着用して除草したり、除草後に手洗い・うがいをしたりする習慣を身に付けることができる。</li> </ul>



学年	3学年	テーマ	放射線と向き合う	学習対象	食育	教科・領域	総合的な学習の時間	指導時数	2時間
----	-----	-----	----------	------	----	-------	-----------	------	-----

【 1 】時目	
実施日時	平成28年10月11日(火) 4校時
題材名	放射線とわたしたちの生活とのかかわり
ねらい	放射線が身近にあることを理解し、健康な生活を送るために気をつけることについて考えることができる。
学習課題	放射線はわたしたちの生活にどのように関わっているのかな。

【 2 】時目	
実施日時	平成28年10月14日(金) 4校時
題材名	健康な体をつくるにはどうすればよいか
ねらい	内部被ばくを防ぐ方法や放射線物質測定の意味を知ることにより、健康な体をつくるための食生活について考えることができる。
学習課題	健康な体をつくるには、どんな食べ物をどのように食べればいいのか。

段階	○学習活動・内容 ◇指導上の留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ これまでの学習を振り返り、放射線や放射性物質について確認するとともに、東日本大震災について振り返り、原発事故の概要を知る。             <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ DVD を活用し、児童の関心を高めると共に効果的に理解させる。</li> <li>◇ 本時では、原発事故で拡散した放射線についての理解を深めることをおさえる。</li> </ul> </li> <li>○ 本時の課題をとらえる。             <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">放射線はわたしたちの生活にどのように関わっているのかな</div> </li> </ul>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 放射線の発生源とその性質について知る。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自然放射線(宇宙や大地、飲食物からの放射線)</li> <li>・ 人工放射線(医療や工業、農業などに利用されるために作られた放射線)</li> </ul> </li> <li>○ DVD を部分的に活用し、放射線が身近にあること、生活に利用されていることについて理解する。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 放射線が食べ物に含まれていることを知る。</li> <li>・ 放射性物質が体内に取り込まれることにより、内部被ばくが起ることを理解する。</li> </ul> </li> <li>○ 健康な生活を送るためにはどんなことに気を付けて生活すればいいかグループで考え、発表する。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 放射線量が高い場所に行かない。</li> <li>・ 検査したものを食べる。</li> <li>・ 内部被ばくの検査を受ける。</li> </ul> </li> <li>◇ 以前の屋外活動制限の様子などを想起させ、どんな取り組みをしていたか考えさせる。</li> </ul>
終末	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ガラスバッジ(個人積算線量計)やホールボディカウンター、放射線測定器の必要性について考える。             <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 放射線は身近にあり、生活に欠かせないものであるが、放射線を受ける量はできるだけ少なくすることが大切であることを理解させる。</li> <li>◇ 目に見えない放射線量や、内部被ばく量を測定できる機械について知り、自分の健康は自分で守ることの大切さを理解させる。                 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">放射線は身近にある。 放射線を受ける量はできるだけ少なくする。</div> </li> </ul> </li> <li>○ 次時の予告を聞く。             <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 内部被ばくを防ぐ方法や、健康な体をつくるための食生活について考えることを伝える。</li> </ul> </li> </ul>

段階	○学習活動・内容 ◇指導上の留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 偏った食事の例から問題点を見つけ、本時の課題をつかむ。             <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 前時の振り返りから、放射線が食材に含まれていることを想起させる。</li> <li>◇ 栄養バランスが極端に偏った食事や、バランスはよいが安全性に不安がある食事などを見せて、気づいたことを発表させる。</li> </ul> </li> <li>○ 本時の課題をとらえる。             <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">健康な体をつくるには、どんな食べ物をどのように食べればいいのか。</div> </li> </ul>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 内部被ばくを防ぎ、健康な体をつくることのできる食生活について知る。             <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 放射線はあらゆる食材に含まれていることや、排出されやすい体づくりが大切であることを説明する。</li> </ul> </li> <li>○ 給食の放射性物質を測定している方の話を聞き、食の安全を守るための取り組みについて知る。             <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 給食は毎日放射性物質を測定しており、安全であることを説明する。</li> </ul> </li> <li>○ 食の安全を守る活動にはどんなものがあるか考える。             <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 農作業の生産者や販売店、除染作業員の方など、食の安全を守る人がいることやその取り組みに気づかせ、感謝の気持ちを育てる。</li> </ul> </li> <li>○ バランスのよい献立を決める。             <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ にしごうマクロビ給食のよさをつたえ、給食はさまざまな食材を使っており、バランスのよい献立であることを説明する。</li> </ul> </li> <li>○ バランスのよい献立を決める。             <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ バイキング形式で、給食を参考にバランスのよい献立を考えさせる。</li> </ul> </li> </ul>
終末	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時のまとめをする。             <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">いろいろな食べ物をバランスよく食べることが大事。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 本時の学習をふり振り返り、よりよい食生活を送ろうとする意欲を喚起する。</li> </ul> </li> </ul>

教科・領域及び授業周辺部との関連	
〔教科〕	社会科「店ではたらく人」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・スーパーマーケットを見学し、農作物の産地や安全性を守る工夫について調べることができる。</li> </ul> 保健体育科「健康な生活」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康な生活について理解し、身近な生活において健全で安全な生活を送ることができる。</li> </ul>
〔道徳〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活を支えている人々に、尊敬と感謝の気持ちを持って接しようとする態度を育てる。</li> <li>・生命の尊さを感じ取り、生命あるものを大切にしようとする心情を育てる。</li> </ul>
〔特別活動〕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練において、災害に応じた避難方法を理解したり、安全に行動したりすることができるようにする。(避難訓練)</li> </ul>
〔その他〕	総合的な学習の時間 <ul style="list-style-type: none"> <li>・放射性物質測定の様子を見学し、給食の安全性を理解することができる。</li> <li>・自然探検の約束を守り、里山の季節による変化を観察することができるようにする。</li> </ul>

学年	4学年	テーマ	放射線と向き合う	学習対象	食農	教科・領域	総合的な学習の時間	指導時数	2時間
----	-----	-----	----------	------	----	-------	-----------	------	-----

【 1 】時目	
実施日時	平成28年10月7日(金)3校時
題材名	放射線と安全な生活
ねらい	福島県内の食の安全を守るための取り組みについて理解できる。
学習課題	福島県内では、食の安全を守るためにどのようなことを行っているのだろうか。

【 2 】時目	
実施日時	平成28年10月14日(金)4校時
題材名	放射線と安全な生活
ねらい	今まで学習してきた放射線の知識を生かし、米の安全性についての正しい情報を相手に伝えることができる。
学習課題	酒井さんへ米の安全を知らせるには、どんなことを知らせればいいのか。

段階	○学習活動・内容 ◇指導上の留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 放射線が含まれている食べ物が私達に及ぼす影響について話し合う。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・今まで学んできたことをもとに話し合う。</li> </ul> </li> <li>○ 本時の課題をとらえる。             <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">                 福島県内では、食の安全を守るためにどのようなことを行っているのだろうか。             </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇どのようなことを行っているか考えさせる。</li> <li>◇JA夢みなみ見学で学習してきたことを想起させる。</li> <li>◇自分の中でどのくらい安全なのかを確認させる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 5px 0;">                 福島県の米の安全性は100%中85%ぐらいかな。             </div> </li> </ul>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 米の安全のために行っていることを発表し合う。             <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 5px 0;">                 ・毎年、全量、全袋検査をやっているよ。                  ・カリ肥料を使っているよ。                  ・JA夢みなみで放射線量を測っていたけど、17ベクレルだったよ。                  ・土の入れかえをして、除染をしているよ。                  ・地産地消で、ぼく達も食べているし、ガラスバッチでぼくも健康状態を調べているよ。                  ・もし基準値を超えた米は流通しないよ。                  ・「コープふくしま」では、「陰善方式」をしているそうだよ。             </div> </li> <li>○ 米の安全に関わるキーワードは何か考える。             <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 5px 0;">                 ・全量全袋検査 ・地産地消 ・カリ肥料                  ・基準値100ベクレル以下 ・ガラスバッチ                  ・陰善方式 ・除染 ・ホールボディカウンター             </div> </li> </ul>
終末	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇こんなにいろいろやっているのに、どうして福島ブランドの米は売れないのかを考えさせる。</li> <li>○ 福島県の米の安全性をもとに、これから自分たちに何ができるかを考え、まとめる。             <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 5px 0;">                 福島県の米の安全について伝えたい。米を作っているおじいちゃんに伝えたい。JA夢みなみの人に伝えたい。             </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 5px 0;">                 福島県では、食の安全を守るために、いろいろなことをしていることが分かった。それなのに、悪いイメージがあるから、他の県の人に安全なことを伝えたいと思いました。             </div> <li>○ 次時の学習課題を知る。             <ul style="list-style-type: none"> <li>◇キーワードを使ってみんなに安全性を伝えることを知る。</li> </ul> </li> </li></ul>

段階	○学習活動・内容 ◇指導上の留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ お米屋さんのインタビューのビデオを観る。</li> <li>○ 自分たちで何ができるか考える。             <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 5px 0;">                 ・全量全袋検査について伝えたい。                  ・カリ肥料について伝えたい。                  ・放射線量が100ベクレル以上のお米は売らないこと伝えたい。             </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇どんな方法で知らせるか考えさせ、本時の課題をとらえる。                 <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     酒井さんに米の安全を知らせる手紙を書こう。                 </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 5px 0;">                     米の安全性を知らせるにはどんなことを知らせればいいのか？                 </div> </li> </ul> </li> </ul>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 伝えたいことをみんなで話し合い、一通の手紙を書く。             <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 5px 0;">                 ・全量全袋検査は分かってもらえると思う。                  ・土を入れかえて除染しているから安心。                  ・放射線量を測ったときに17ベクレルは見たことだから正しいよ。                  ・コープふくしまは100の家庭に食事のアンケートをとって調べているけど、放射線量は去年も一昨年も出てないから安心だね。                  ・アメリカでは基準値が1000ベクレル、EUでは1200ベクレルだけど、福島県は100ベクレルで基準が厳しいよ             </div> <div style="border: 1px dashed gray; padding: 5px; margin: 5px 0;">                 酒井商店、酒井さんへ                  福島県の名前の入っている米は売れないそうですね。ぼくたちは、福島県は<b>全量全袋検査</b>をやっていて、<b>基準値</b>以上の放射線量が出たときは、販売していないことを調べました。また、JA夢みなみで放射線量を測っているところも見ましたが、<b>17ベクレル</b>でした。福島県の基準値は100ベクレル以下なので、福島県の米は安全です。             </div> </li> </ul>
終末	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習のまとめをする。             <ul style="list-style-type: none"> <li>◇一人ひとり酒井さんに一番伝えたいことを発表することで、今後の生活の中で生かすことができるようにする。</li> </ul> </li> <li>○ 感想を書く。             <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin: 5px 0;">                 ・米の安全性について調べたことを書いたから、安心してくれるといいな。                  ・他県の人に福島県が米の安全のためにやっていることを伝えたい。                  ・ホールボディカウンターやガラスバッチはぼくたちにとって大切なことが分かった。             </div> </li> </ul>

教科・領域及び授業周辺部との関連	
〔教科〕	国語科「説明の仕方を工夫して、分かりやすく伝え文章を書こう」 ・説明のしかたの工夫を使って文章を書くことができる。 社会科「わたしたち県」 ・特色ある地域や人々の暮らしについて考えることができる。
〔道徳〕	・健康や安全に気をつけて生活しようとする態度を育てる。 ・正しいと思ったことは、自信をもって行おうとする心情を育てる。
〔特別活動〕	・健康な体を作るための食生活について考えることができる。(学級活動)
〔総合的な学習の時間〕	「地域の環境」 ・地域の里山の環境に関心をもち、総合的・横断的な体験をすることができる。 ・那須甲子の環境に関心をもち、里山との違いについて考えることができる。

学年	5学年	テーマ	放射線と共に生きる	学習対象	生活と環境	教科・領域	総合的な学習の時間	指導時数	2時間
----	-----	-----	-----------	------	-------	-------	-----------	------	-----

【 1 】時目	
実施日時	平成28年 9月 28日(水) 4校時
題材名	身のまわりの放射線と私たちの生活
ねらい	地域の人たちが抱える放射線に関する不安や悩みをどのようにしたら解決できるか解決策をまとめることができる。
学習課題	放射線に関する不安や悩みを解決するためには、どのような方法が考えられるだろうか。

【 2 】時目	
実施日時	平成28年 10月 14日 (金) 4校時
題材名	身のまわりの放射線と私たちの生活
ねらい	チームでの話し合い活動や学級全体での意見交流を通して、福島における放射線問題の現状や解決策を伝えるポスターの内容を考えることができる。
学習課題	福島の現状や解決策を伝えるためには、どのようなポスターを作ればよいだろうか。

段階	○学習活動・内容 ◇指導上の留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の人たちのインタビューから、放射線について悩んでいること、不安に思っていることについて発表する。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元産の野菜を食べるのに抵抗がある。</li> <li>・線量が高い場所があり、不安である。</li> <li>・子どもたちが将来病気になるか心配している。 など</li> </ul> </li> <li>◇ 夏休み中の課題にした「取材カード」に書かれている地域の人々の不安や悩みを共有させることで、解決する必要があるという課題意識を高めるようにする。</li> <li>○ 本時の課題をとらえる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">             地域の人たちの不安や悩みを解決するために、どのような解決方法が考えられるだろうか。         </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 全体で話し合っ課題を解決していくことを伝えることで、学習意欲を高める。</li> </ul>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ カテゴリーごとに、不安や悩みに対する解決策を考える。             <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;食べ物に関する不安や悩み&gt;                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内産の野菜を食べること</li> <li>⇒自分で判断して安全な地域の野菜を選ぶ。</li> </ul> </li> <li>&lt;体・病気に関する不安や悩み&gt;                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・将来子どもが病気になるか不安。</li> <li>⇒食べ物に気をつける。ガラスバッジで線量を測る。</li> </ul> </li> <li>&lt;自分の生活や線量に関する不安や悩み&gt;                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・線量の高い場所がある。</li> <li>⇒除染をすればよい。近づかない。</li> </ul> </li> <li>&lt;将来のことにに関する不安や悩み&gt;                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・進学や就職をするときに放射線のことで問題にならないか。</li> <li>⇒受け入れてくれる会社を探す。相手を説得する。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>◇ それぞれの不安や悩みに対する解決策をワークシートに書かせることで、児童が具体的な解決策を考えられるようにする。</li> <li>◇ 不安や悩みを解決する方法についてより多くの意見が交流できるように、グループで話し合わせる。</li> <li>○ カテゴリーごとに、どのような方法が解決に結びつくポイントになるか話し合い、簡潔にまとめる。             <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;食べ物に関する不安や悩み&gt;                     <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒除染・食品検査を続け、安全性を宣伝する。</li> </ul> </li> <li>&lt;自分の生活や線量に関する不安や悩み&gt;                     <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒除染を続け、線量の高い場所には近づかない。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>◇ 1つ1つの具体的な解決策を「線量を計る」「除染する」「宣伝する」などのキーワードにして集約させることで、カテゴリー内の解決策をおおまかにとらえることができるようにする。</li> </ul>
終末	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時のまとめの感想を書く。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">             ・食べ物に関する不安や悩みをもっている人たちに、今日調べたことを伝えて安心してほしい。              ・放射線を浴びると体にどのような影響を与えるのか、まだよく分からないから調べたい。         </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 児童が「よく分からない」「自信がない」という部分についての感想を取り上げ、どのようにしたら分かるかを考えさせ、自分たちで調べる必要があることを認識させる。</li> <li>◇ 調べたことを、発信していく必要があると感じている児童の考えを取り上げ、次時の学習の見通しを持たせる。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人だけでなく、たくさんの人に知ってもらう必要がある。</li> <li>・ポスターにすればみんなに伝えられるだろう。</li> </ul> </li> </ul>

段階	○学習活動・内容 ◇指導上の留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 今までの学習について振り返る。             <ul style="list-style-type: none"> <li>・取材をして、地域の人々は様々な視点で悩んでいた。</li> <li>・みんなで、不安や悩みに対する解決策を考えた。</li> <li>・環境創造センターで、放射線について勉強してきた。</li> <li>・消費者や県外の人に福島のことを伝えていく必要がある。</li> </ul> </li> <li>◇ 今までの学習(取材、見学、体験活動など)を想起させることで、消費者や県外に住む人に、放射線のことや福島の現状を伝えていく必要があるという意識を持たせる。</li> <li>○ 本時の課題をとらえる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">             福島の現状や解決策を伝えるためには、どのような内容をポスターにのせればよいだろうか。         </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 前時の学習でポスターにすればよいという意見が出たことを振り返らせることで、本時のめあてをとらえさせる。</li> </ul>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ チームごとにポスターにのせる内容や見出しについて考える。             <ol style="list-style-type: none"> <li>①食べ物検査チーム</li> <li>②体のしくみ・病気チーム</li> <li>③子どもの将来チーム</li> <li>④除染チーム</li> </ol> </li> <li>◇ ポスターに見立てたワークシートを活用することで、児童の思考を促すとともに、ポスターの内容を視覚的にとらえやすくする。</li> <li>◇ チームで情報を精選しながら、のせる内容を考えさせることで、ポスターの内容がより分かりやすく、簡潔になるようにする。</li> <li>◇ 写真やイラストなどを加えてよいことを伝え、どのような写真やイラストがよいか考えさせ、見た人に納得してもらえるようなポスターになるようにする。</li> <li>○ チームごとに考えた、ポスターの内容を発表する。</li> <li>◇ 相手を説得するために、どのような点に気がつけた内容にしたか発表させることで、他のチームにその意図を伝えさせる。</li> <li>○ ポスターの内容について、学級全体で話し合う。</li> <li>◇ チームで発表したポスターの内容について、学級全体で意見を出し合いながら吟味することで、よりよいポスターに仕上がるようにする。</li> <li>○ ポスターのキャッチコピーを学級全体で考える。</li> <li>◇ 国語の学習で「キャッチコピー」について学習したことを想起させることで、ポスターにのせるキャッチコピーのイメージを膨らませる。</li> </ul>
終末	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時のまとめの感想を書く。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">             子どもの体について心配している人に、今の福島の放射線レベルならば心配ないということ、数字を使って書いたので、安心してもらえると思う。         </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ ポスターにのせる内容やキャッチコピーを吟味したことで、自分の思いが伝わるように工夫できたか振り返らせる。</li> </ul>

教科・領域及び授業周辺部との関連	
〔教科〕	国語科「明日をつくる私たち」 ・調べたことや資料をもとに、自分の考えを文章に表現することができる。 社会科「環境を守る私たち」 ・生活環境を守るためにできることや、環境により暮らし方について考えることができる。
〔総合的な学習の時間〕	「福島県環境創造センター体験学習」 ・放射線についての正しい知識を身に付け、自分の分からないことを解決することができる。
〔その他〕	夏休み調べ学習 ・放射線に関する取材をし、地域の人々が抱える不安や悩みについて理解することができる。 ・取材カードの分類・整理し、現在も続いている不安や悩みを知ることができる。

学年	6学年	テーマ	放射線と共に生きる	学習対象	人権	教科・領域	総合的な学習の時間	指導時数	2時間
----	-----	-----	-----------	------	----	-------	-----------	------	-----

【 1 】時目	
実施日時	平成28年7月19日(火)4校時
題材名	風評被害の実態に迫る
ねらい	東日本大震災後の福島県の現状を理解させ、どんな風評被害があるか調べることができる。
学習課題	東日本大震災後の原発事故により、福島県ではどのような問題が起きているのだろうか。

【 2 】時目	
実施日時	平成28年10月14日(金)4校時
題材名	福島県に生きるために必要な力を身につける
ねらい	風評被害について分かったことを生かし、「福島県に生きる」ための力を身につけることができる。
学習課題	「福島県に生きる」ために身に付けた正しい知識をどう相手に伝えればいいのか。

段階	○学習活動・内容 ◇指導上の留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分の将来について考える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・福島県で生活したい。</li> <li>・福島県以外で生活したい。</li> </ul> </li> <li>○ 東日本大震災後の福島県の問題について知る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地震、津波</li> <li>・家の倒壊</li> <li>・福島原子力発電所事故</li> <li>・避難生活</li> <li>・放射線による生活への影響</li> </ul> </li> <li>○ 本時の課題をとらえる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 風評被害という言葉について理解させる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">                     東日本大震災後の原発事故により、福島県ではどのような問題が起きているのだろうか。                 </div> </li> </ul>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 身の回りにある風評被害について話し合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・農作物</li> <li>・水産物</li> <li>・観光客</li> <li>・いじめ</li> </ul> </li> <li>○ 正しい知識を身に付け、発信することができるように正しい情報を集め、自分の考えを持つ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 情報を収集するポイントを押さえる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞記事から</li> <li>・インターネットから</li> <li>・テレビ・ニュースから</li> </ul> </li> <li>◇ キーワード <ul style="list-style-type: none"> <li>・風評被害</li> <li>・原発事故</li> <li>・放射線</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○ インターネットの記事をもとに分かったことやスクラップした資料に自分の考えを書きこんだりまとめたりする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ スクラップの方法を知らせる。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料を貼る。</li> <li>・資料を読む。</li> <li>・分かったこと・発見したことにサイドラインを引く。(青)</li> <li>・疑問に思ったことにサイドラインを引く。(緑)</li> <li>・自分の考えを書く。(赤)      ・吹き出し</li> <li>・まとめを書く。(黒)</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>
終末	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ たくさん問題が起きていること、その問題を解決させるための方法についてまとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">                     正しい情報を知り、みんなに伝えていくことが大切                 </div> </li> <li>○ これからの学習について知る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 風評被害について多くの情報を集め、正しい知識や考えを発信できるようにすることを伝える。</li> </ul> </li> </ul>

段階	○学習活動・内容 ◇指導上の留意点
導入	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 問題を提示する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">                     高校を卒業し、東京の大学(会社)へ行くことになりました。そこでであった他の県出身の人に「福島で作った食べ物を食べて大丈夫なの？」と質問されました。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 将来、現実的に起こりそうな場面を想定し、問題場面を提示する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の知っている情報を相手に伝える。</li> <li>・福島県に住む人たちの思いを知らせる。</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○ 本時の課題をとらえる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">                     「福島県に生きる」ために身に付けた正しい知識をどう相手に伝えればいいのか。                 </div> </li> </ul>
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 問題に対しての自分なりに考えた答えをワークシートに書く。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の言葉で書くようにする。</li> <li>・どのように答えるかを考えながら書くようにする。</li> </ul> </li> <li>○ 自分の考えを伝えるための根拠・情報を集め、ワークシートに書く。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクラップブックの情報をもとに理由を明らかにさせる。</li> <li>・質問を想定しながら情報を集める。</li> </ul> </li> <li>○ ペアになって、役割を分担し、SSTを行い、話し方を体験する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロールプレイが難しい児童がいるときには、代表者に演じてもらい、方法を確認してから体験する。</li> <li>・質問の内容をカードで準備し、その質問に対して話し合う。</li> <li>・役割を交代しながら聞き手・応え手を両方行う。</li> <li>・ロールプレイを行うだけでなく、お互いの思い・考えが伝わったかどうかを話し合い、より思いの伝わる話し方を身に付けるようにする。</li> </ul> </li> <li>○ どんな伝え方、答え方があるか発表し、考えを交流し、よりよい伝え方を考える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に納得してもらえるような答え方を話し合う。</li> <li>・資料をもとに根拠が言えるようにする。</li> </ul> </li> </ul>
終末	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 将来、自分たちが直面するかもしれない場面を想定し、風評被害に対応する力を身に付けることが必要であることをまとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 5px;">                     「福島県に生きる」ために、様々な事例や知識から、正しい情報を得て、正しく伝えていくことが大切である。                 </div> </li> </ul>

教科・領域及び授業周辺部との関連	
〔教科〕	国語科「言葉について考えよう」 ・自分の思いを伝えるために、必要な資料をもとに話の構成を工夫しながら、場に応じた適切な言葉遣いで話すことができる。 ・話し手の思いを受け止めながら聞き、自分の思いや体験と比べながら感想をまとめることができる。
〔道徳〕	・誰に対しても思いやりの心を持って、相手の立場に立って親切にしようとする態度を育てる。 ・郷土の伝統や文化を大切に、郷土を愛する心情を育てる。
〔特別活動〕	・自分の考えをもとに相手に分かりやすく伝えるように話をする。 (学級活動)
〔総合的な学習の時間〕	「食について考えよう」 ・農作物の栽培を通し、放射線の検査を行う意義を考え、食の安全・安心に向けた取り組みを理解することができる。
〔その他〕	夏休み調べ学習 ・風評被害についての新聞記事や情報から、自分の考えなどをまとめたスクラップブック作りを行い、興味・関心を深める。